



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services

MSW ニュース 8月号(No.121)

発行：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 広報部

編集：下地 舞（那覇市立病院）

事務局：沖縄県総合福祉センター 西棟 2階 小規模団体室

〒903-8603 那覇市首里石嶺4丁目373-1

TEL；準備中 FAX；098-893-1221

Eメール；jim.msw.oaswhs@gmail.com

郵送は終了しています

目次

- ・研修報告.....p2
- ・自主勉強会報告.....p2～3
- ・各部会からのお知らせ.....p3～4
- ・令和4年度社員総会議事録.....p4～5
- ・理事会議事録.....p6～7

< 休載 >

- ・入退院支援連携デザイン事業報告、
- ・新入会員紹介
- ・ゆたしく うにげ～さびら
- ・トピックス（福祉の窓）
- ・はいさいワーク

研 修 報 告

『事例研究について学ぶ～実践を理論的に振り返ろう！』

那覇市立病院 総合相談センター 永井 裕希

6月30日、めだかの学校の勉強会の一環として、富樫先生の『事例研究について学ぶ～実践を理論的に振り返ろう！』第一回に参加しました。

私が学生の頃からよく耳にしていた「インテーク」という言葉は本来すでに無くなっており、ジェネラリスト・ソーシャルワークの過程での「エンゲージメント」が正しい言葉であることなど、私自身知らなかったのが驚きました。「専門用語を知らなければ専門職とは言わない！」という言葉に、勉強しないといけないと反省をしました。

相手の「対処能力(生きる力)を高めつつ」社会資源に結びつけるという、対処能力を高める部分が重要であること、クライアントとの良好な関係が支援効果に大きく影響を与えることなど、クライアントと関わる上で念頭に置くべきことを改めて学べた時間でした。対処能力を高める関わり方と言っても、力不足を感じることは多々あります。まずは二回目以降の勉強会にも、しっかり参加していきたいと思えます。

自主勉強会報告

自主勉強会報告 めだかのホームルーム

大浜第一病院 與座 千夏

7月12日(火)に、第2回目のめだかのホームルームが開催されました。今回は事例提供者として「人間関係の調整援助とは」をテーマに、患者さんと主治医とのコミュニケーションがうまくいかず、結果として喧嘩別れのようになってしまったケースを通して MSW として出来ることは無かったか、どう対応したら良かったのかを振り返りとして提出し、参加者からコメントやアドバイスをいただきました。

参加者からのコメントをいただく中で、MSW は関係性を良くすることができる職種ではないと理解していたつもりでしたが、事例を提出した自分自身の根底には「関係性を良くしよう」という思いがあり、その通りにいかなかったことに引っかかりを持っていたのだと気づくことが出来ました。また、「MSW は病院にいる職種の中で唯一関係性にアプローチ出来る職種であるためそこに視点を置くことができ良かった」とコメントをいただき、MSWとして働いて4年になりますがまだまだ日々迷い、先輩方に教えてもらいながら支援を行っている中で、少しは MSW らしく成長しているのだと自信に繋がりました。

さらに、MSW として出来ること、出来ないことを最初ではっきり役割を伝えること、主治医・患者さんのキャラクターを掴むこと、患者さんとの対話を通し本心を掴むことなど、今後の支援に

活かす様々なアドバイスもいただくことができました。

事例検討を通して、気付かなかった自分自身の考えに気づいたり今後の具体的なアドバイスをもらえたり、自分の思いを分かち合うことが出来、とても良い経験になりました。仕事終わりの時間にはなりますが、一つの事例をみんなで検討していくことで得られるものは多いかと思われま。次回は9月13日(火)開催予定です。ぜひ皆様のご参加と、たくさんの意見交換ができることを楽しみにしています。

各部会からのお知らせ

【 研修部 】

研修部たより

■(第2回)自主勉強会「事例研究について学ぶ ～実践を理論的に振り返ろう！」

対象	会員のみ
日時	2022年7月27日(木)19:00~20:30 ZOOM 開催
参加方法	事前申込. 7月22日締め切り
参加費	会員無料
備考	協会ホームページ「研修案内」に記載
問い合わせ	沖国大 樋口・大浜第一病院 嘉手納(098-866-5171)

■自主勉強会・めだかのホームルーム

対象	対象者:おおむね実務経験4年以上
日時	2022年9月13日(火)18:30~ ZOOM
参加方法	事前に下記までお問い合わせください
内容	事例検討
備考	
問い合わせ	沖縄赤十字病院 兼濱 098-853-3134(代表)

■自主勉強会・めだかの学校

対象	対象者:おおむね実務経験3年以下
日時	7月27日(木)19時~
参加方法	事前に下記までお問合せください
内容	(第2回)自主勉強会 「事例研究について学ぶ ～実践を理論的に振り返ろう！」
備考	
問い合わせ	・ハートライフ病院/川満 ・那覇市立病院/永井

※その他

九州医療ソーシャルワーカー協会教育研修部公式 BLOG

「医療ソーシャルワークサプリー from 九州医療ソーシャルワーカー協議会」更新中！

こちらの QR コードからご覧になることができます



【 広報部 】

新企画検討中 アイデアも随時募集中!!

巻末の「**協会公式 LINE 加入のご案内**」をご覧ください。

令和 4 年度社員総会議事録

令和 3 年 5 月 25 日午後 6 時 30 分から、オンライン会議システムと議決権行使により定時社員総会を開催した。

*コロナ禍で集合での社員総会の開催が困難であると 4 月の理事会で判断され、社員には事前に定時社員総会議案書を配布。書面での決議を依頼し、TV 会議で最終確認を行った。尚、当日は出席者の音声は即時に他の出席者に伝わり、出席者が一同に会すると同時に適時適確に意思表示が互いに出来る状況にあった。

議決権のある社員総数	143 名
総社員の議決権の数	143 個
出席社員数（議決権行使含む）	90 名
	（TV 会議参加者 58 名、議決権行使 32 名）
この議決権の総数	90 名

出席理事 新垣哲治、秦克之、安慶名真樹、當銘由香、伊禮智則、樋口美智子、高江洲アヤ子、奥平藤也、大久保礼子、香村真範、小橋川聡、長原野
出席監事 事務局長代行

以上の通り社員の出席があったので、定款第 20 条の規定により、本定時総会は適法に成立したので開催する旨を宣言。定款第 18 条により参加社員の古見寛子を議長に選出、直ちに議事に入った。

第 1 号議案 令和 3 年度事業報告の承認に関する件

①社会活動部 ②広報部 ③研修部 ④入退院連携デザイン事業 ⑤事務局

上記 5 つの部会等から当期の事業報告書を受け、満場異議なくこれを承認可決した。

第 2 号議案 令和 3 年度決算報告の承認に関する件

当期の収支決算報告書内容を事前に報告、監事による監査結果報告書を受け、満場異議

なくこれを承認可決した。

第3号議案 令和4年度事業計画案の承認に関する件

①協会全体 ②社会活動部 ③広報部 ④研修部 ⑤入退院連携デザイン事業 ⑥事務局
上記のとおり、協会全体の計画及び5つの部会等から事業計画案を報告、満場異議なくこれを承認可決した。

第4号議案 令和4年度予算案の承認に関する件

事業計画案に併せた予算案を事前に提示、満場異議なくこれを承認可決した。

第5号議案 令和4年度役員案の承認に関する件

改選の年度となるため、退任、就任の役員案を提示、満場異議なく承認可決した。
県委託事業や市町村事業、各職能団体などへの社員派遣について別紙一覧を添付。

議長は以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午後19時05分に閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席理事がこれに記名押印する。

令和4年5月25日

一般社団法人沖縄県医療ソーシャルワーカー協会定時社員総会

代表理事	新垣 哲治
議 長	古見 寛子
副 議 長	玉那覇 夏汀
議事運営委員	糸数 真理子
理 事	安慶名 真樹
理 事	秦 克之
理 事	當銘 由香
理 事	伊禮 智則
理 事	樋口 美智子
理 事	高江洲 アヤ子
理 事	奥平 藤也
理 事	大久保 礼子
理 事	香村 真範
理 事	小橋川 聡
監 事	宮良 あさの
監 事	又吉 智子
書 記	長 原野
議事録署名人	稲福 北斗

理事会議事録

2022年7月19日(火)18:30~20:00

場所: 沖縄県総合福祉センター

リモート開催(Zoom)

※リモート開催の場合は18:30~

【出席者】新垣哲治会長(書記)、秦克之副会長、當銘由香副会長、伊禮智則事務局長、樋口美智子(司会)、高江洲アヤ子、長原野、大城将平、宮城郁美、池間俊、大嶺博、オブザーバー:宮城幸之祐、高澤信哉、玉那覇夏汀

【委任者】安慶真樹名副会長、奥平藤也、香村真範、香村真範

<各部報告・協議事項>

【研修部】以下の報告を受けました。

□研修部活動報告

- ・定例勉強会は8月下旬開催予定で検討中。
- ・めだかのホームルーム:7/12開催(事例検討)
- ・めだかの学校:5/11開催 8名参加 次回は事例研究(6/30)参加に振替
- ・事例研究について学ぶ会:第2回7/27(水)19時~協会アドレス、オンライン
(予定)第3回8/25(木)19時~協会アドレス、オンライン
(予定)第4回9/22(木)19時~協会アドレス、オンライン

>講師謝礼:終了時にまとめて支払い。会場借用は1回目のみ 後半はオンライン

□他団体からの研修案内掲載依頼について意見交換を行いました。窓口を協会アドレスにして、確認を会長(新垣)、副会長(安慶名)で対応する。

【広報部】以下の報告を受けました。

□MSW ニュース8月号編集:那覇市立病院 下地さん

□協会公式LINE 加入者数:136名(7/19現在)前月より4名増

□協会ホームページアクセス数 6月:1,576件(前月比-1,475)

- ・5月の海外からのアタックによるアクセス数増加は落ち着いた。
- ・くらし相談(沖縄タイムス)⇒3月で終了しているが、今もニュース編集担当者から毎月掲載確認がある。→広報部内にて対応周知する。
- 協会ホームページ「MSW 配置医療機関」のタイトル修正と追加情報の掲載について意見交換を行いました。
- ・追加情報掲載の目的:専門職団体としてスーパービジョン体制の明示、社会貢献(専門職の育成、実習指導体制等)、認定社会福祉士・スーパーバイザー⇒公開されている、実習指導者一覧は、養成校協議会や行政との連携・協働の一環としての取り組みが必要。
- ・ホームページの更新を誰が担当するか、各病院へ掲載意向確認などを運用上の課題検討

が必要で追加情報については継続検討とする(施設一覧情報の更新は進めていく)。

〔社会活動部〕 以下の報告を受けました。

□ソーシャルワーク協議会:学会セミナーのテーマについて意見交換を行いました。

・セミナー実行委員会を7/27に開催予定(zoom調整)。

・協議会案⇒「平和とソーシャルワーク」

□福祉の窓:7月大浜第一病院、8月大浜第二病院(8/11締め切り)

〔事務局〕 以下の報告を受けました。

□入退会報告 今月は0件

□アンケート依頼 現況調査(提出済み)

□携帯電話取得済、HPへの掲載未

<その他 報告協議事項>以下の報告を受けました。

□沖縄県入退院支援連携デザイン事業

・2022年度デザイン事業:小規模離島等市町村対象のアンケート調査送付済、7/30締め切り、中間回収状況確認し、督促を行う

・小規模離島市町村意見交換会は11月24日(木)14:30~16:30予定、発信会場予約(オンライン)要綱準備

・2月に多職種研修会予定:講師について人選を

・受託平成28年度~6年目に入った、事業ごとに整理しまとめを作成予定、協会の取り組みとして評価を行う(振り返り)

□県SW協議会

・県知事選挙候補者への質問状(当協会からは3題)を提出中。候補者からの回答が届き次第協議会HPへ掲載を行う。

□多職種コンソーシアム(10/23)について意見交換。昨年のメンバーで今年度の人選を検討し理事会へ提案する。

□琉大病院・大浜第一病院より求人掲載依頼を受け承認。

□ちゅいしーじー那覇:身寄りがない方への意思決定支援ガイドライン研修会、病院スタッフでの学ぶ機会が少ない、医師を対象にした研修9月5日(月)19:00~

※次回理事会 2022年08月15日(月)18:30~ @オンライン(沖縄県総合福祉センター)

司会:安慶名 書記:奥平 連絡:大嶺

議事録署名人 新垣 哲治

☆ 編集後記 ☆

夏本番！早くも強い日差しに負け、休日は自宅でのんびり過ごしています。我が家の猫さまは、寝る時間になるとテンション爆上がりで運動会を開催、家中を走り回ったあとは、ベッドの真ん中を陣取り寝る。飼い主は、ベッドの隅に追いやられるといった毎日です。（移動させると怒るので諦めました。）図々しいやつですが、毎日笑いと癒やしをもらっているので感謝です。

余談ですが、当院スタッフよりアニメ《SPY×FAMILY》がオススメとのことで、お時間ある方はぜひ、ご覧になって下さい。

MSW 協会 公式 LINE 加入のご案内

協会名を検索して「友だち追加」で完了！



<https://www.msw-oaswhs.jp/>



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services